

「特別養護老人ホームともしび」が ユニットリーダー研修実地研修施設に指定！

ユニットリーダー研修 実地研修施設指定証

社会福祉法人ともしび福祉会
理事長 小西敏江 殿

貴法人の特別養護老人ホームともしびは、一般社団法人日本ユニットケア推進センターが実施するユニットリーダー研修の、実地研修受入施設の条件を満たしましたので実地研修施設に指定いたします。

当センターが定める研修実施要項を遵守するとともに、ユニットケア普及の活動に貢献されるようお願いいたします。

指 定 日：2024年4月1日

一般社団法人 日本ユニットケア推進センター
会長 山野良夫

令和6年4月1日付で「特別養護老人ホームともしび」が、大阪市では初のユニットリーダー研修実地研修施設に指定されます！

リーダーが中心となって準備を進め、厳しい指定基準を1年目でクリアすることができました！1年目、かつ初回で指定される施設はほとんどありませんので、今回の指定は本当に快挙です。特別養護老人ホームともしび開設当初からの中井施設長の想いを、職員みんなで叶えました(*^_^*)
日常業務と並行しながらの準備はかなり大変だったと思います！中井施設長はじめ職員の皆さん、本当にお疲れ様でした(^_^)

8月から研修生の受け入れを予定しています。ここからがスタートになりますが、特別養護老人ホームともしびでの有意義な実地研修を経て、ユニットリーダーとしてそれぞれの職場で活躍して下さることを心より祈っております(^-^)

おやつレク！ ～ふわふわホットケーキ～



3月17日、特養ともしび2階ユニットでは、おやつレクとして栄養たっぷりの野菜ジュースを加えたホットケーキ作りをしました。生地を混ぜて焼く、ひっくり返すという工程を介護職員と一緒に楽しんでいただきました☆

焼き上がったホットケーキにはシロップやチョコレートソースでお好みに合わせてデコレーション。コーヒーやお好きな飲みものと一緒に美味しく召し上がっていただきました(^_^)



夜間を想定した火災訓練！

3月22日、特養ともしびでは夜間を想定した火災訓練がありました。館内放送で「火災が発生しました」のアナウンスあとに、誘導の訓練、その後は実際に消火器を使って、消火の訓練も行いました！



職員インタビューコーナー

福祉の世界に入ったきっかけ

元々大学で英文学を学んでいたのですが、2年生か3年生の選択科目の授業で福祉があり、興味本位で受けた所、その時の教授がおもしろく、福祉に関心を抱いたことがきっかけです。決め手となった出来事は、見学に行った尼崎市の特養がすごく開放的な施設で、これまで抱いていた閉鎖的なイメージが払拭されたことです。当時、就職も決まっていたのですが、「これでいいのかな」と思い、辞めました。その後は1年間お金を溜めてから夜間の専門学校へ通い、介護の勉強をして、介護福祉士を取得し、生野区の特養に就職しました。特養の介護職員としてスタートを切って、今に至ります。

実際に介護の仕事に就いて

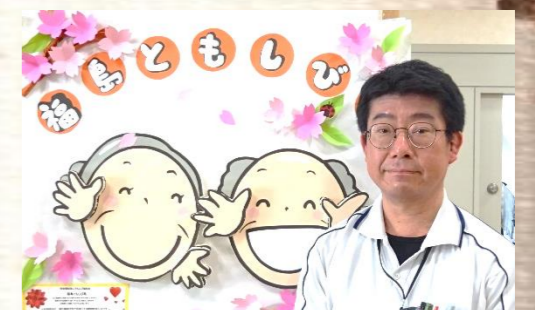
ケアで苦しんだということはないのですが、以前の勤め先で昼食前の巡回時に室内のご利用者様に「ご飯です」とお声がけした際、「わかりました」の返答を聞き、巡回を続けた後、その方が転倒して頭部を打たれてお亡くなりになるということがありました。勤め先の施設で、初めての事故による死亡でした。亡くなる直前にその方を見たのが私だったので、ご家族のやり場のない憤りが全て向けられ、厳しい言葉も浴び、精神的にダメージを受けました。当時役職者として対応する立場でしたので、「なぜずっと見ておかなかったのか」とご家族に強く問われましたが、自立度的には見守り程度の方でした。あの時、ずっと付いていればよかったのだろうか？と自問しても、それも違う、と感ずますし、今も何が正解だったのかわからないままに残っています。

大切にしていること

福岡県の宅老所「よりあい」の代表をされている村瀬孝生さんの方針や、ケアの考え方に「何が正しいかわからないながらも寄り添う、間違っているかもしれないけど、寄り添ってケアをする」というものがあり、私もその「寄り添うケア」に共感しています。ご利用者も職員も迷いながら、その人の望むケアに寄り添う、「一緒に歩く」という考えがすごく好きで、私にとって大切な言葉です(^-^)

やりがいを感じる時

ケアマネジャーという立場上、ご利用者、ご家族とはしっかりコミュニケーションを取るようにはしています。家族様のご意向、現場との調整が主となる業務でもありますので、経験を重ねていくうちに、俯瞰して全体を見られるようにもなりました。ご家族から「この施設を選んでよかった」というお言葉を聞いた時は、ケアマネジャー冥利につきますね(^-^)



福島ともしび苑 角剛聡リーダー

休日の過ごし方、ストレス対処

休日は妻と交代で調理をするのですが、大好きなお酒を飲みながら、お気に入りの音楽を大音量で聞きながら調理をしています♪
ストレスが溜まっている時はお菓子作りをするのですが、お菓子作りをする時も、大好きなお酒をお供に、楽しく作っています(^O^)
没頭することで、嫌なことは忘れていきますし、調理器具を買いにお店に行くことも息抜きになっていますよ☆

未来の自分

昨今、ご利用者の状況が変わってきたと感じています。身寄りがない、子供さんの方が先に亡くなるなど、家族の形が変わってきました。そんな背景もあり、成年後見制度のニーズが徐々に高まってきていると思います。すぐではないのですが、私自身、行政書士の勉強を少しずつ進めていけたら、と思っています。行政書士の知識は、ケアマネジャーとして、変わりゆく家族の形に法律面でもアプローチできるとしています(^-^)